

悲劇の将軍 源頼家

～修禅寺幽閉と源氏将軍興亡の歴史～

歴史情緒あふれる温泉街を散策。

二代目将軍・頼家と頼朝の弟・範頼が幽閉され、悲しい最期をとげた「修禅寺」を起点に、北条氏と源氏ゆかりの史跡をめぐる温泉街コースです。

- S** 修善寺駅
バス10分
- 1** 修禅寺
徒歩20分
- 2** 安達藤九郎盛長の墓
徒歩10分
- 3** 源範頼の墓
徒歩5分
- 4** 赤蛙公園
徒歩5分
- 5** 竹林の小径
徒歩5分
- 6** 十三士の墓
徒歩1分
- 7** 源頼家の墓
徒歩1分
- 8** 指月殿
徒歩3分
- 9** 笹湯
徒歩3分
- 10** 信功院跡(日枝神社)
バス10分
- G** 修善寺駅



修善寺駅から
路線バスへ乗り換え

路線バス

修善寺駅～修善寺温泉
所要(片道):約10分、片道220円

所要時間 2時間半
(滞在時間込み)

距離 約7.3km

※所要時間や距離は参考値です。

Check!

5つの橋をめぐる
「恋の橋めぐり」
マップもあります。

コース詳細

権 力闘争に翻弄された、二代目将軍・頼家
頼朝死後、二代目将軍の地位を継承した頼家は、幕府の支配権を巡り、北条氏と比企氏の対立に巻き込まれ、わずか23歳の時に修禅寺で最期を迎えました。実の母でありながら自らの子を追い込むこととなった北条政子の複雑な心境や息子の死を悼む思いが形となり、今なおこの地に残り続けています。



修禅寺
修善寺温泉街の中心にあり、源氏将軍滅亡の場として歴史にその名を残しています。宝物殿には北条政子の直筆の奥書をもつ典籍や、範頼・頼家の馬具などが展示されています。



指月殿
北条政子が修禅寺で暗殺された息子頼家の冥福を祈り、菩提所として建立されました。伊豆最古の木造建築物です。